

食中毒の発生について

平成16年7月31日(土)に発表した食中毒(疑)については、本日、病因物質が判明致しましたのでお知らせします。

概要	<p>7月31日12時30分、(865名、職員185名)及び(26名、職員17名)から多数が、腹痛、下痢等の食中毒様症状を呈している旨の通報がありました。</p> <p>調査したところ、発症者はに限られ、共通食はで調理した給食(へはから配食)を摂食していること、給食を摂食していない職員に発症者がいないこと、診察した医師から食中毒の届出があったことから、市保健所はの給食を原因とする食中毒と断定、給食業務自粛中の同施設に対し8月2日から業務禁止を命じました。</p> <p>また、発症者及び調理従事者計6名の検便から食中毒の病因物質であるノロウイルスが検出されました。</p> <p>なお、発症者は、全員回復しています。</p>	
発症者	発症日時	7月30日3時～8月1日12時
	症状	嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱等
	発症者数	416名
	受診者数	416名(入院患者0名)
原因食品	調査中	
病因物質	ノロウイルス	
原因施設	住所名 所在地名 施設名 種別	(8月8日から調理業務禁止を解除していますので、施設情報等を削除しています) 集団給食
措置	<p>8月2日から給食業務禁止 (7月31日夕食は非常食、8月1日は給食業務自粛) 施設の清掃消毒及び衛生講習の実施、改善計画書の提出指示</p>	

[備 考]

メニュー	別紙							
検査関係	発症者検便	: 139件(3名からノロウイルス検出)						
	調理従事者検便	: 24件(3名からノロウイルス検出)						
	保存検食 拭き取り	: 18件 : 15件						
発生状況 ()内 は	年 齢	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	合 計
	男	11(10)	377	10	7	2	1	408(10)
	女	5(5)	0	1	0	2	0	8(5)
	合 計	16(15)	377	11	7	4	1	416(15)

[参 考]

<p>奈良市における食中毒発生状況(ただし、本件を含まない)</p> <p>本年度発生件数(H16.4~) : 2件 、 患者数 : 7名 、 死亡者数 : 0名 昨年度の発生件数 : 1件 、 患者数 : 12名 、 死亡者数 : 0名</p> <p>ノロウイルス</p> <p>ノロウイルスは、生かきなどの二枚貝などを介して経口感染するとされ、人の腸管でしか増殖せず24時間から48時間の潜伏時間で発症します。</p> <p>主な症状は、嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、発熱等です。</p> <p>通常3日以内で回復します。</p> <p>予防として、調理の際よく加熱します。また、感染者の便、嘔吐物には接触しないように注意し、接触した場合は、十分な洗浄と消毒を行う必要があります。</p> <p>*SRSV(小型球形ウイルス)と表記していましたが、平成15年8月以来ノロウイルスと表記することになりました。</p>

(奈良市保健所生活衛生課)
 TEL : 23 - 6172